

株式会社ヒルズ



代表取締役
佐藤希志男 氏

●企業の概要

住 所：柴田郡大河原町堤字五瀬1番地2

設 立 年：昭和57年（創業：昭和44年）

業 種：養豚生産、店舗事業、温泉事業

資 本 金：81百万円

従業員数：98名

●事業の概要

柔らかい肉質・甘みのある脂身が特徴で、徹底した衛生管理と疾病予防で薬に頼らない安全・安心な高付加価値の豚肉「和豚もちぶた」を全国の養豚仲間有志（86社）で組織するグローバルピックファーム(株)（本社群馬県）と共にブランド展開。年間出荷頭数は約4万頭で宮城県内第1位の生産規模を誇る。直売所店舗「もちぶた館」、日帰り温泉施設「おおがわら天然温泉いい湯」を併設する等、大規模養豚経営を安定的に発展させる養豚一貫経営のリーディングカンパニー。



本社社屋

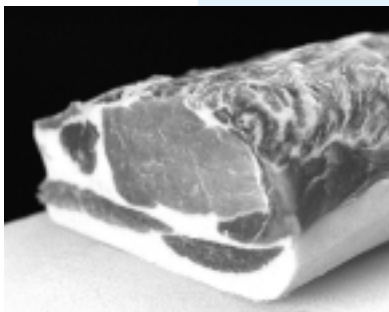


第1農場

徹底した衛生管理と疾病予防により安全・安心な「和豚もちぶた」をブランド化し、直売店舗と日帰り温泉施設を併設する養豚一貫経営のリーディングカンパニー



和豚もちぶた



もち豚ロース



「もちぶた館」館内



石乃湯露天「岩風呂」



「いい湯」外観



わんぱくの森

●受賞の理由

当社は、昭和44年養豚一貫経営にて創業。以降「経営としての農業」を目指し規模拡大や生産性の向上に努め、現在は宮城県内に全4農場、総飼養頭数約2万頭、年間出荷頭数約4万頭を誇る養豚企業へと成長。

生産飼養管理においては、早期に子豚を母豚から分離し別の農場で育成・飼育する「SEW（早期離乳隔離方式）」、分娩・育成・肥育を分離して複数の場所で生産する「マルチプロサイト（他場所生産）」、および生後週令毎に一度に入れ一度に出荷する「オールインオールアウト」の各方式を組み合わせた飼養方法により疾病予防と徹底した衛生管理と環境コントロールを実践。「健康な豚づくり」＝「薬に頼らない豚づくり」＝「安心・安全な豚づくり」に努め、食の安全を徹底的に追求した万全の生産体制の構築に成功した。安定的成長の経営戦略と安全・安心を両立させた経営手腕は見事であり、高く評価できる。

平成15年には、とんどの丘「もちぶた館」を開店。自社直営農場で飼育した「和豚もちぶた」の精肉、ハム・ソーセージ、手作り惣菜品に加え、仙南地域の新鮮な農産品、地場産品等を販売。また平成18年には、源泉かけ流しの天然温泉日帰り入浴施設「おおがわら天然温泉いい湯」を開設。近接する観光農園（栗園・ラベンダー農園・ブルーベリー農園等）等との相乗効果により集客力を高めているとともに、地域農業の活性化・地産地消の拠点として大きな情報発信基地となっている。

社名「ヒルズ」の由来は農場周辺に立地する「複数の丘」。当社の将来ビジョンである「大河原ふれあい農園構想」がこれらの丘でさらに具現化されることが大いに期待される。